

抗がん剤を安全安価に



効率的な抗がん剤 パクリタキセルの培養方法の開発

「がん治療はお金がかかる」と感じていませんか？私は「パクリタキセル」という抗がん剤を培養生産する研究をしています。パクリタキセルは、多量の植物資源(葉)から抽出したのに手を加えて作るため、とても高価な抗がん剤です。安全安価な生産法として細胞培養法が注目されていますが、通常の細胞培養では、がん治療に利用できるほど大量に生産できません。この問題を解決するため、まずはパクリタキセルが水と混ざりにくい疎水性である点に着目しました。そして、疎水性媒体(油や泡)にパクリタキセルを移動させ、パクリタキセル生産量を増加させる研究を進めています。現在は、安全性の高い溶媒として注目される疎水性イオン液体を細胞培養に利用すると、生産量が向上することがわかりました。今以上のパクリタキセル生産量が可能な効率的培養法の開発を目指し、“がん”で苦しむ人々に、より安全で安価な抗がん剤を提供できるこの研究に力を注いでいきます。

生物生命学部 応用生命科学科 **山本 進二郎 教授**



崇城大学

SOJO UNIVERSITY

薬学部	生物生命学部	工学部	情報学部	芸術学部
薬学科	応用微生物工学科	応用生命科学科	機械工学科	ナノサイエンス学科

〒860-0082 熊本市西区池田 4-22-1

問い合わせ(入試課直通) TEL:096-326-6810

そうじょう大学 検索